

2学期始まる。今学期は行事が目白押し。

例年以上に暑い夏休みが終わりました。この夏休みの前半は、日本中がオリンピック色だったと思います。多くの日本人選手が活躍し、いろいろな種目が脚光を浴びましたが、中でも「体操ニッポン」復活の中心を担い、新たな五輪王者となった岡慎之介選手と二大会連続でオリンピックチャンピオンとなった柔道の阿部一二三選手の二人の活躍は、圧巻で特に印象に残ったので、ここであらためて紹介させていただきます。

男子個人総合で金メダルを獲得した岡慎之助選手（20）は、1年半前の競技中に膝の前十字靭帯断裂という大けがをし、全く体操ができないところからスタートしての代表入りでした。だから五輪前はそんなに注目されていませんでした。その不屈の精神が、私たちに大きな感動を与えてくれたと思います。初めての大会で驚くほどの急成長を遂げ、一気に頂点へと駆け上がりました。

また、阿部一二三選手は、妹とともに東京五輪チャンピオンとなり、「兄妹連覇」が期待されましたが、まさかの敗戦でそれを果たせなかった妹の分まで頑張りました。その阿部選手は、金メダルを受賞した直後のインタビューでこんなことを述べています。

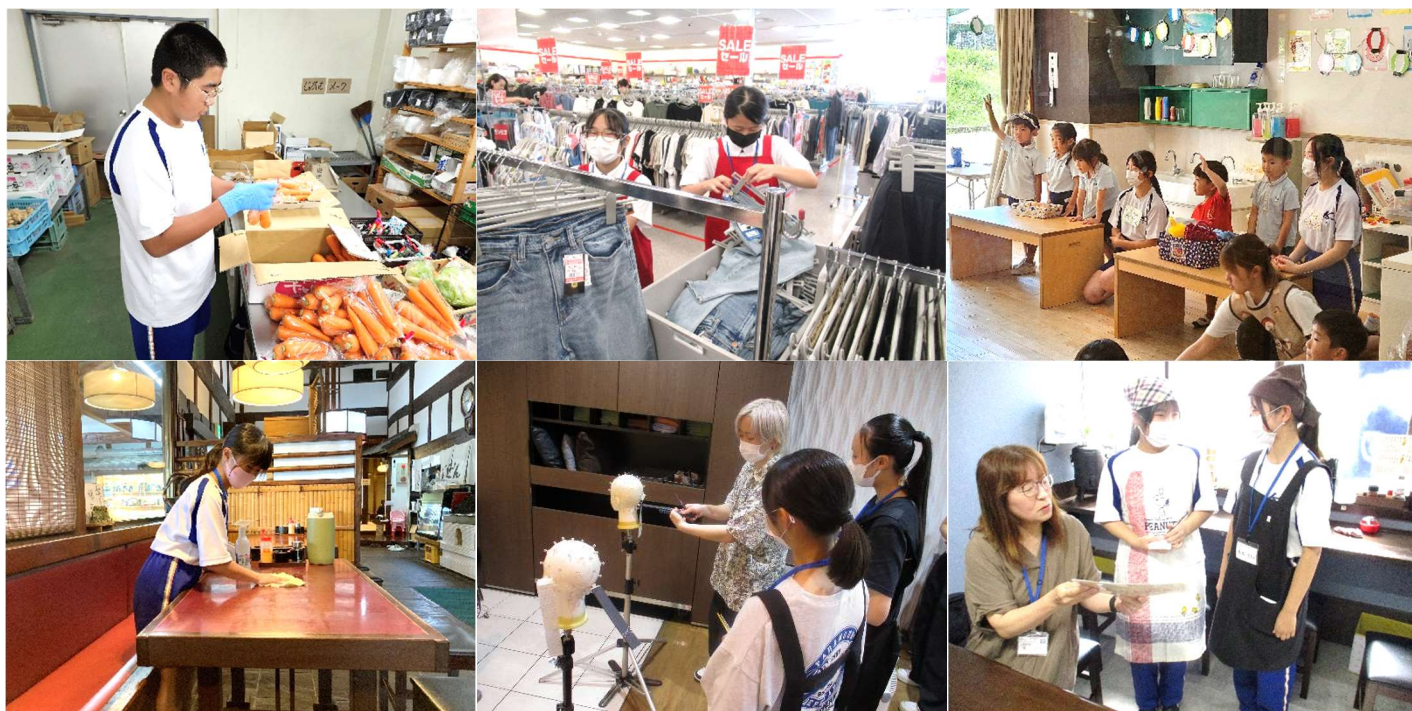


「つらいこと、しんどいことはたくさんあると思うんですけど、『努力は天才を超える』っていうのが自分の座右の銘です。絶対に無駄な努力ってないと思いますし、もし何かがかなわなかったとしても、その努力してきたことっていうのは絶対に無駄にはなっていないと思うので。やり続けることっていうのは大切だと思うので、努力はして欲しいというか、努力は裏切らないと僕は思っています」

この阿部一二三選手の言葉は、今学期の始業式の際にも紹介しましたが、スポーツだけではなく、勉強をはじめいろいろなことにも言えることだと感じます。中学生のみなさんもぜひ覚えておいてもらいたいです。

2年生「職場体験学習」、復活。

4年ぶりに「職場体験学習」を復活させました。2学年生徒は、9／4、5にみやこ町内外の21の職場へ分かれて職場体験学習に取り組みました。職場のご協力あつての取組ですが、生徒のみなさんは、緊張感のある中、貴重な体験をさせていただいたのではないかと思います。その詳細は、文化発表会の展示で発表されます。



みやこ町英語スピーチ大会・優秀賞 3 人おめでとう

9 / 6 (金)に「第 14 回みやこ町中学生英語スピーチ大会」が行われました。今年は、本校からは2年生の林田莉子さんと3年生の深堀瑠菜さんが課題の部に、同じく3年生の中原晶さんと桃坂真由さんが自由の部にそれぞれエントリーしてくれました。町内の4中学校からあわせて18名の生徒が出場し英語力を競いました。ちなみに参加者は、1年生3名、2年生5名、3年生10名で課題の部12名、自由の部6名でした。

そして、本校からは、3年生の3人が「優秀賞」を獲得しました。おめでとうございます。

「課題の部」のみ10 / 26 (土)に上毛町の「元気の杜」にて京築地区大会が行われますが、本校からは中原さんが最優秀賞者と共に、参加するようになりました。



文化発表会は、9/27(金)です。

毎年大いに盛り上がる「文化発表会」が9 / 27 (金)に展示の部（午前中・本校体育館）とステージの部（午後・サングレートみやこ）に分かれて行われます。特に午後からの「合唱コンクール」と「カラフル（自由発表）」は毎年見応えがあり、ぜひとも保護者のみなさんにも観覧していただきたいと思っています。事前の観覧の申し込みは必要ありません。

さあ、生徒のみなさんは頑張りを示せる瞬間です。期待しています。

昨年の様子

